

# 栃木県減災対策協議会

令和元(2019)年度の取組状況

# 1)ハード対策の主な取組

## ■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備

### ○具体的な取組

防災行政無線の改良、防災ラジオの配布等の整備

### 【具体事例】

#### 宇都宮市

○防災ラジオの運用開始  
(令和元年6月開始)

○防災ラジオ購入補助制度実施  
(令和2年2月補助対象者拡大)

令和2年2月から  
**対象者拡大!**


**緊急告知機能付**  
もしもの時にも安心  
宇都宮市「防災ラジオ」購入補助制度

大きな地震や洪水、土砂災害などが発生しそうなとき、  
弾道ミサイルが飛来したときなど エフエム栃木 (レディオベリー) 75.4MHzで放送

ラジオをつけていなくても、他の放送を聞いていても、自動的にLEDライトが点灯し、大音量で緊急放送が流れます。  
また、ディスプレイに緊急放送の種類(風水害など)が表示されます。

**■緊急放送の例■**  
本日0時0分、宇都宮市〇〇町に「避難準備・高齢者等避難開始」が発令されました。土砂災害が発生する恐れが高まっているので、いつでも避難できる準備をしてください。避難に時間がかかる方は避難を開始してください。


通常のFM・AMラジオ放送も聞くことができます。



**補助対象者** 遅れて暮らす家族も安心!  
宇都宮市内に住所があり、市税の滞納がなく、  
●メールを受信できる携帯電話等を持たない方  
●携帯電話等を持っていても登録制防災情報メールを利用できない方

**販売価格 (税込)**  
14,300円  
**補助金額**  
10,700円  
**自己負担額 (税込)**  
**3,600円**  
(消費税10%のとき)

表面の申請書に記入し、送付用の封筒で下記へ郵送ください。  
受付後、市から購入券を送付します。  
購入券と自己負担額を添えて、指定販売店でお求めください。



指定販売店  
エフエム栃木 (レディオベリー)  
宇都宮市中央1-2-1  
TEL 028-639-7640

# 1)ハード対策の主な取組

## ■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備

### ○具体的な取組

防災行政無線の改良、防災ラジオの配布等の整備

### 【具体事例】

#### 下野市

### ○防災ラジオの運用開始 (令和元年12月開始)



### 防災ラジオの配布について

■問い合わせ先 安全安心課 ☎(32)8894

#### 無償の貸し出し

次の方には無償で貸し出します。

○市内に住所を有する80歳以上の方のみで構成される世帯、視覚障がい1・2級の方、自治会長、民生委員・児童委員、消防団幹部ほか

■貸出方法 対象者の方に別途通知します

#### 販売

##### ■対象者・価格

○市内に住所を有する方・市内に事業所等がある方  
1台につき5,000円

○市内に住所を有する75歳以上の方のみで構成される世帯

1台につき2,000円

※年齢確認のため、公的機関の発行した身分証明書をお持ちください。

■販売場所 安全安心課

■販売開始日 12月10日(火)



## 1)ハード対策の主な取組

## 2)ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

- 避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備
- 広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等

### ○具体的な取組

防災行政無線の改良、防災ラジオの配布等の整備

対象地区全住民への確実な情報伝達方法の確立(自治体未加入世帯、高齢者、外国人等)

### 【具体事例】

#### 那須烏山市

### ○防災情報伝達システムの導入

■携帯電話回線網を活用したアプリケーションによる防災情報の伝達システムを構築。

- ・J-ALERTと連動させることにより、本システム、市防災・行政メール、エリアメール・緊急速報メールに対しワン・オペレーションで配信が可能。
- ・戸別受信機により、音声情報としての配信も可能(戸別受信機は、世帯員全員が携帯電話を持たない世帯に令和元～2年度にかけて無償貸与予定。





# 1)ハード対策の主な取組

## ■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備

### ○具体的な取組

簡易水位計やCCTVカメラ等の検討・設置

### 【具体事例】

### ○危機管理型水位計の設置

#### 栃木県

・洪水時の監視体制の強化のため、危機管理型水位計を20河川23箇所を設置

※閲覧方法:川の水位情報

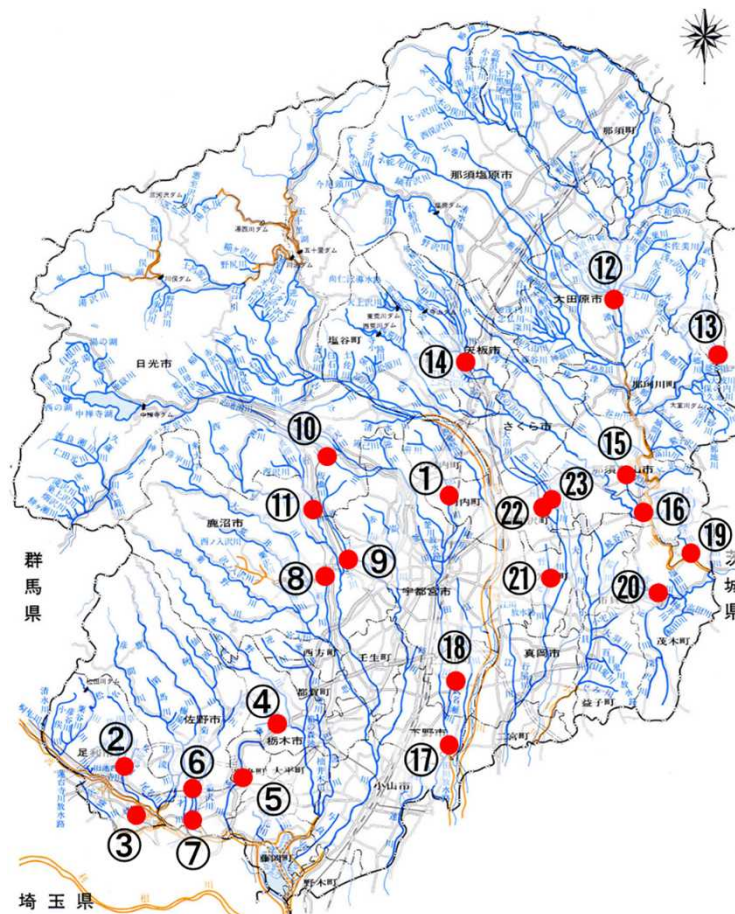
URL:<https://k.river.go.jp>



設置箇所一覧(20河川、23箇所)

NO	水系名	河川名	設置箇所		NO	水系名	河川名	設置箇所	
			市町名	地先				市町名	地先
1	利根川水系	山田川	宇都宮市	富岡橋	13	久慈川水系	押川	大田原市	新波止橋
2	利根川水系	名草川	足利市	新梶川橋	14	那珂川水系	宮川	矢板市	宮川橋
3	利根川水系	姥川	足利市	塩島橋	15	那珂川水系	江川	那須烏山市	江川橋
4	利根川水系	藤川	栃木市	新皆橋	16	那珂川水系	江川	那須烏山市	新橋
5	利根川水系	三杉川	栃木市	東川橋	17	利根川水系	田川	下野市	谷地賀橋
6	利根川水系	菊沢川	佐野市	菊沢川橋	18	利根川水系	武名瀬川	上三川町	上蒲生
7	利根川水系	菊沢川	佐野市	田島橋	19	那珂川水系	木須川	茂木町	小深橋
8	利根川水系	小藪川	鹿沼市	露取橋	20	那珂川水系	坂井川	茂木町	松本橋
9	利根川水系	武子川	鹿沼市	仁神堂橋	21	利根川水系	野元川	芳賀町	野元橋
10	利根川水系	田川	日光市	田川橋	22	利根川水系	五行川	高根沢町	神ノ前橋
11	利根川水系	行川	日光市	赤行橋	23	利根川水系	大沼川	高根沢町	中央橋
12	那珂川水系	湯坂川	大田原市	豆田橋					

危機管理型水位計設置箇所図(R元年度設置)



# 1)ハード対策の主な取組

## ■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備

### ○具体的な取組

簡易水位計やCCTVカメラ等の検討・設置

### 【具体事例】

### ○簡易型河川監視カメラの設置

#### 栃木県

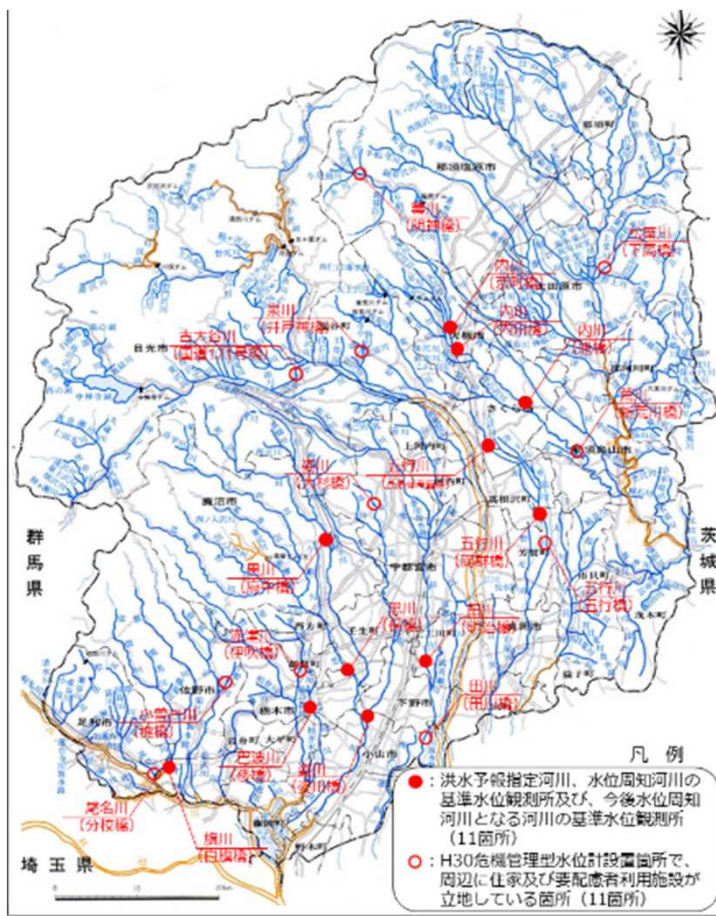
・洪水時の監視体制の強化のため、に簡易型河川監視カメラを16河川22箇所に設置



設置箇所一覧(16河川、22箇所)

NO	水系名	河川名	設置箇所	
			市町名	地先
1	利根川水系	姿川	宇都宮市	大杉橋
2	利根川水系	尾名川	足利市	岡山橋
3	利根川水系	思川	栃木市	保橋
4	利根川水系	巴波川	栃木市	倭橋
5	利根川水系	赤津川	栃木市	伊吹橋
6	利根川水系	旗川	佐野市	白旗橋
7	利根川水系	小曾戸川	佐野市	槐橋
8	利根川水系	黒川	鹿沼市	府中橋
9	利根川水系	古大谷川	日光市	川室橋
10	利根川水系	姿川	小山市	姿川橋
11	利根川水系	田川	小山市	田川橋
12	那珂川水系	松葉川	大田原市	下高橋
13	那珂川水系	内川	矢板市	京町橋
14	那珂川水系	内川	矢板市	内川橋
15	那珂川水系	箒川	那須塩原市	明神橋
16	利根川水系	五行川	さくら市	氏家体育館脇
17	那珂川水系	内川	さくら市	旭橋
18	那珂川水系	荒川	那須烏山市	新荒川橋
19	利根川水系	田川	上三川町	明治橋
20	利根川水系	五行川	芳賀町	両郡橋
21	利根川水系	五行川	芳賀町	五行橋
22	利根川水系	泉川	塩谷町	井戸神橋

簡易型河川監視カメラ設置箇所図



凡例

- : 洪水予報指定河川、水位周知河川の基準水位観測所及び、今後水位周知河川となる河川の基準水位観測所 (11箇所)
- : H30危機管理型水位計設置箇所、周辺に住家及び要配慮者利用施設が立地している箇所 (11箇所)



# 1)ハード対策の主な取組

## ■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備

### ○具体的な取組

水防活動を支援するための水防資機材の配備(新技術活用も含め)及び適切な管理

### 【具体事例】

○出水期前に関係自治体、消防等と連携し、土木事務所が管理する水防倉庫の点検(資機材の備蓄状況確認)を実施

#### 栃木県



■宇都宮土木の点検状況(5/15)



■安足土木の点検状況(5/23)



■栃木土木の点検状況(5/27)



■大田原土木の点検状況(5/28)



■真岡土木の点検状況(5/29)



■鹿沼土木の点検状況(5/31)

## 2)ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等

#### ○具体的な取組

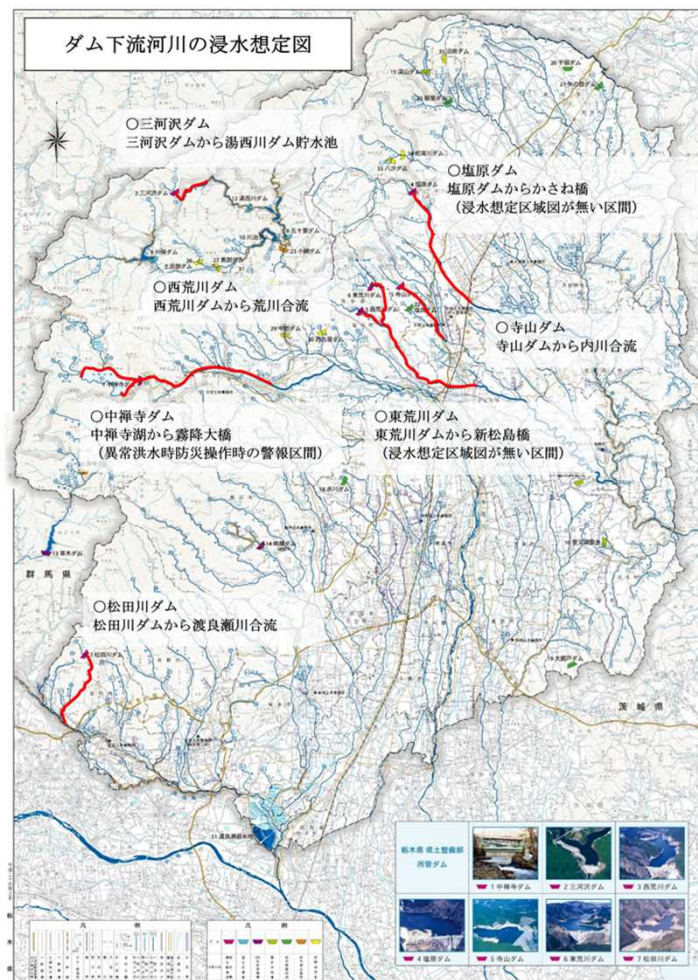
想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図等の作成や氾濫シミュレーションの公表

#### 【具体事例】

#### 栃木県

○想定最大規模降雨によりダム下流河川が氾濫した場合の浸水想定図を作成・公表

ダム名	関係市町	対象区間	延長
中禅寺ダム	日光市	中禅寺湖畔、中禅寺湖～霧降大橋	約26.5km
三河沢ダム	日光市	三河沢ダム下流～湯西川ダム貯水池	約11.5km
西荒川ダム	矢板市 さくら市	西荒川ダム下流～荒川合流	約5.0 km
東荒川ダム	塩谷町 高根沢町	東荒川ダム下流～新松島橋	約24.0km
塩原ダム	大田原市 矢板市 那須塩原市	塩原ダム下流～かさね橋	約18.0 km
寺山ダム	矢板市	寺山ダム下流～内川合流	約11.0 km
松田川ダム	足利市	松田川ダム下流～渡良瀬川合流	約11.0 km







## 2)ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等

#### ○具体的な取組

想定最大規模の降雨による洪水浸水想定区域を考慮したハザードマップの作成・周知

#### 【具体事例】

##### ○ハザードマップ説明会を実施

栃木市

・想定最大規模の降雨による洪水浸水想定区域を掲載したハザードマップを作成したことから、市内の各地域で説明会を計9回実施し、260名が参加した。





## 2)ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等

#### ○具体的な取組

想定最大規模の降雨による洪水浸水想定区域を考慮したハザードマップの作成・周知

#### 【具体事例】

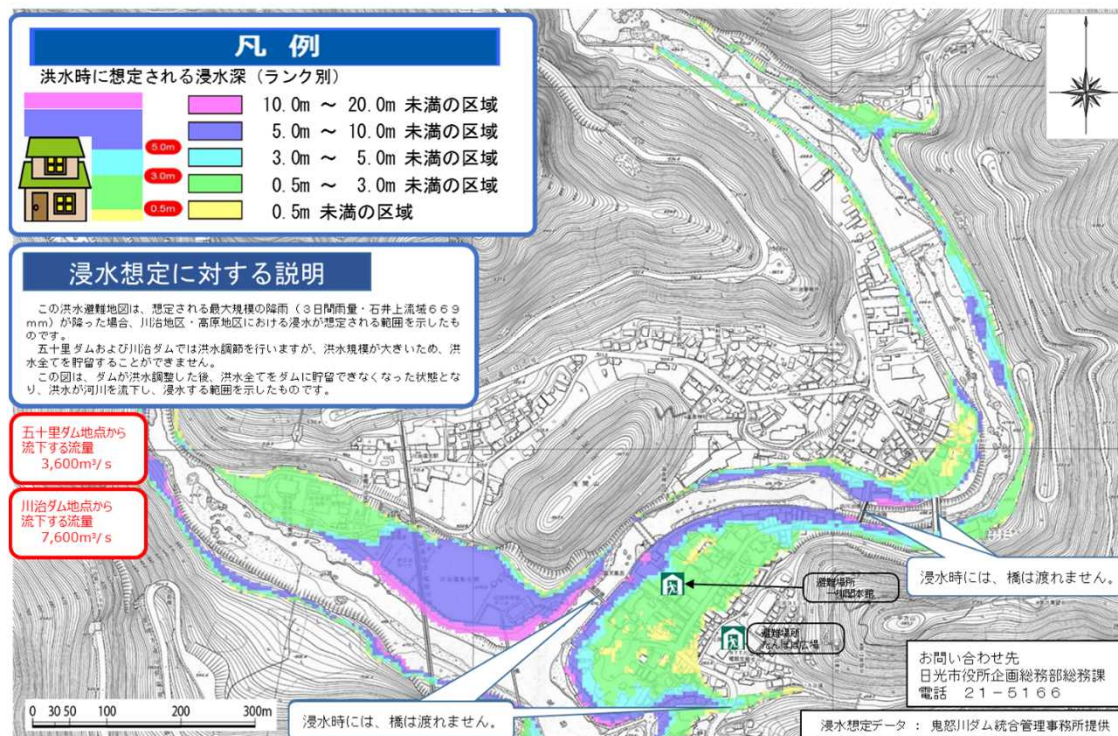
○ダム緊急放流時の浸水想定区域をもとに洪水避難地図を作成

#### 日光市

・関東東北豪雨の際は、ダムの計画水位を超えた場合の緊急放流について、浸水域等を想定していなかったため、避難情報の発令に時間を要した。

・国（鬼怒川ダム統合管理事務所）と緊急放流時の浸水想定区域をシミュレーションし、浸水の恐れがある区域を把握し、緊急放流時の避難情報の発令に備えるとともに、洪水避難地図を作成、周知した。

日光市洪水避難地図(川治地区・高原地区)





## 2)ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等

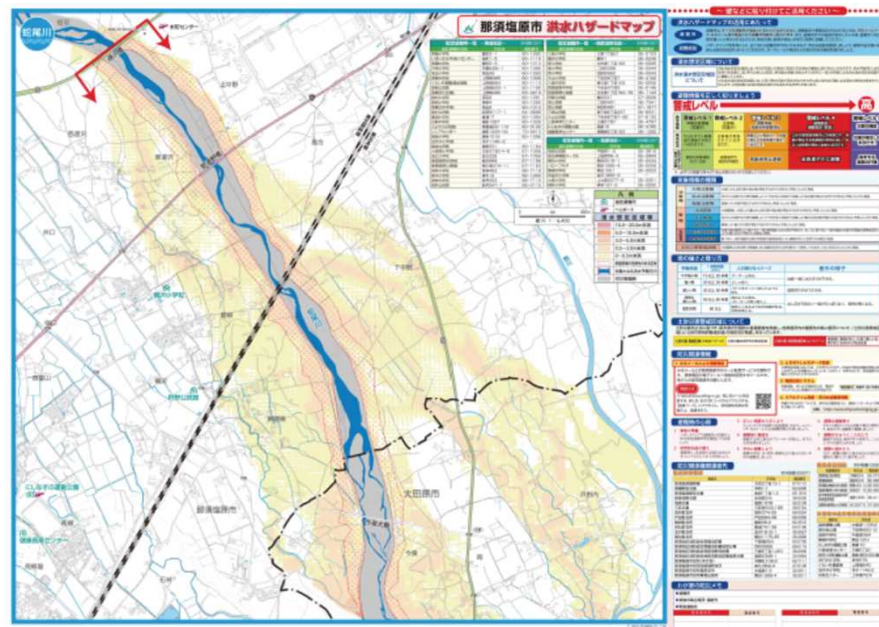
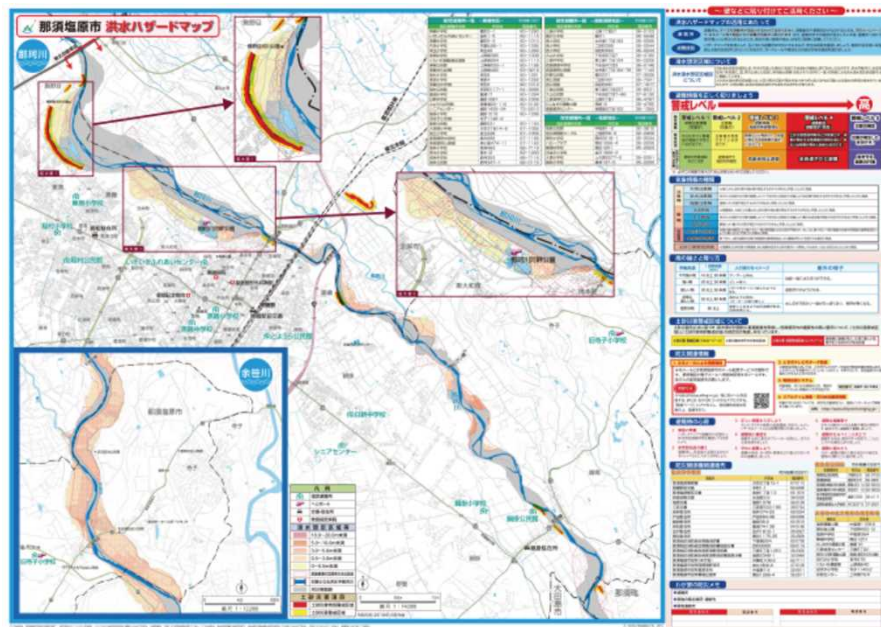
#### ○具体的な取組

想定最大規模の降雨による洪水浸水想定区域を考慮したハザードマップの作成・周知

#### 【具体事例】

- 想定最大規模降雨による浸水想定区域に対応したハザードマップを作成
- 令和元年8月に作成し、該当する地域へ全戸配布を実施

#### 那須塩原市



## 2)ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等

#### ○具体的な取組

地域特性を踏まえた適切な避難方法(垂直避難等)の検討・周知(効果的なまるとハザードマップの検討・周知を含む)

#### 【具体事例】

#### ○まちごとまるとハザードマップの実施

日光市

・国が作成した浸水想定をもとに電柱に浸水想定深を表示  
設置箇所数:14か所





## 2)ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等

#### ○具体的な取組

地域特性を踏まえた適切な避難方法(垂直避難等)の検討・周知(効果的なまるとハザードマップの検討・周知を含む)

#### 【具体事例】 ○避難訓練の実施(小川第5行政区)

##### 那珂川町

■当該地区では初となる実働の避難訓練であり、避難訓練後に防災講話を実施した。

##### (工夫点)

- ・実災害時と可能な限り同様の情報伝達及び避難方法の実施
- ・地区付近の避難所の案内や避難行動時の留意点を説明
- ・警戒レベルの導入及び自助・共助による声掛け避難の啓発

##### (効果)

- ・実災害時における避難行動への理解と避難にかかる時間の把握
- ・避難所の把握と警戒レベルの導入への理解





## 2)ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等

#### ○具体的な取組

要配慮者利用施設の避難計画の検討・作成及び管理者への周知・啓発

#### 【具体事例】

○要配慮者利用施設の避難確保計画作成に係る講習会を実施

那須烏山市  
茂木町

■実施日：令和2年1月22日(水)

■会場：栃木県庁南那須庁舎

- ・那須烏山市、茂木町合同で、洪水浸水想定区域及び土砂災害警戒区域内に位置する施設を対象とした避難確保計画作成講習会を実施。
- ・市、町その他、常陸河川国道事務所、県河川課、県砂防水資源課、県危機管理課、宇都宮地方気象台と連携。
- ・座学による講義の他、ワークによる実践形式で実施。



## 2)ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等

#### ○具体的な取組

要配慮者利用施設の避難計画の検討・作成及び管理者への周知・啓発

#### 【具体事例】

##### 宇都宮地方気象台

○那須烏山市・茂木町が主催、栃木県・常陸河川国道事務所・気象台の共同による、要配慮者利用施設の避難確保計画作成に係る講習会に参加。

○防災気象情報の解説や実践形式ワークの支援。(令和2年1月22日那須烏山市)



防災気象情報の解説



実践形式のワークに参加

## 2)ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等

#### ○具体的な取組

避難勧告等の判断・伝達マニュアルの見直し

#### 【具体事例】

##### 栃木県

#### ○避難対策強化推進研修会の実施

・各市町における避難勧告等の発令基準について、迅速かつ適切な整備（見直し）を促進することを目的に実施。

#### ■実施日

令和元年6月27日（木）

#### ■対象者

市町防災担当職員

（課長級1名＋実務担当者1名）

#### ■実施内容

- ・内閣府避難勧告等ガイドラインの説明
- ・過去の事例分析
- ・風水害時の対応シミュレーション（図上訓練形式）

など



被災自治体の対応事例発表の様子



風水害時の対応シミュレーションの様子



## 2)ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等

#### ○具体的な取組

避難勧告等の判断・伝達マニュアルの見直し

#### 【具体事例】

##### 栃木県

○ダム管理者から関係市町長へ避難勧告等の発令判断を支援するためのトップセミナーを実施

- ・足利市長 : 令和元年5月22日
- ・日光市長 : 令和元年6月5日
- ・矢板市長 : 令和元年6月7日
- ・大田原市長 : 令和元年6月13日
- ・塩谷町長 : 令和元年6月13日
- ・さくら市長 : 令和元年6月17日
- ・那珂川町長 : 令和元年6月17日
- ・那須塩原市長 : 令和元年6月20日



矢板市長へ説明



足利市長へ説明

## 2)ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等

#### ○具体的な取組

自助、共助を目指した自主防災組織の充実

#### 【具体事例】

宇都宮市

○自主防災会役員・リーダー研修会の実施  
(令和元年8月27日(火))

#### 【研修内容】

- ・「防災気象情報の利用と警戒レベル」について  
(宇都宮地方気象台)
- ・「ハザードマップ」について(市河川課)
- ・「宇都宮市が発令する災害情報」について  
(市危機管理課)



○自主防災会連絡会議における  
台風19号対応の振り返りを実施



## 2)ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等

#### ○具体的な取組

自助、共助を目指した自主防災組織の充実

#### 【具体事例】

○佐野市自主防災組織連絡協議会と佐野市防災士連絡会との合同研修を実施

#### 佐野市

#### 【目的】

自主防災組織の役員と防災士とが防災に関する自身のスキルアップを図るとともに、合同で研修を行うことにより、防災士の地元における活動の場を広げ、地域の危険箇所等を把握し防災知識を深めることにより、今後の地域防災力向上に繋げる。



DIG(災害図上訓練)研修会の実施  
(令和元年7月20日)



視察研修会の実施(令和元年10月2日)

- ①防災科学技術研究所
- ②産業技術総合研究所



## 2)ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等

#### ○具体的な取組

自助、共助を目指した自主防災組織の充実

#### 【具体事例】

##### 芳賀町

- 町内の14自治会(自主防災組織)すべてと合同で防災訓練を実施。
- 各自主防災組織に訓練運営に係る経費を助成。
- 各自主防災組織では、避難行動要支援者名簿を活用した避難行動要支援者に係る訓練を実施するとともに、各自主防災組織ごとに地域の課題などに対応した訓練を実施。



土砂災害警戒区域の点検(西高橋地区)



消防職員による救急救命講習(八ツ木地区)



県防災士会による防災グッズ作成  
(与能地区)



避難所設置訓練  
(東水沼地区)

## 2)ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等

#### ○具体的な取組

自助、共助を目指した自主防災組織の充実

#### 【具体事例】

##### 塩谷町

○自主防災組織の訓練、設立支援

○資機材購入補助



避難訓練



地区防災計画 策定研修



資機材

## 2)ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■避難勧告の発令に着目したタイムラインの作成

#### ○具体的な取組

タイムラインの作成及び実践的な訓練の検討

#### 【具体事例】

##### 野木町

#### ○令和元年10月6日、全町避難訓練を実施

- ・災害情報に基づく避難行動確認訓練
- ・避難所開設訓練及び避難所運営訓練
- ・災害時要配慮者に対する支援訓練
- ・ボランティア団体等の受入訓練
- ・野木町建設業協同組合によるライフライン復旧訓練
- ・消防機関(消防団を含む)による避難誘導訓練
- ・災害協定締結自治体及び関係機関との連携訓練



災害対策本部



避難所状況



大型土のう積み上げ訓練



## 2)ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■避難勧告の発令に着目したタイムラインの作成

#### ○具体的な取組

タイムラインの作成及び実践的な訓練の検討

#### 【具体事例】

○栃木県防災図上総合訓練に参加(令和元年8月1日)

宇都宮  
地方气象台

・災害対策本部(県庁)において気象解説および、現地災害対策本部(那珂川町)において災害対策本部(県庁)と連携。



県庁災害対策本部で気象解説



那珂川町災害対策本部で県庁と連携

## 2)ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■防災教育や防災知識の普及

#### ○具体的な取組

水防災に関する説明会

小中学生を対象とした防災教育の実施及び教員へのサポート

出前講等座を活用した講習会の開催

#### 【具体事例】

宇都宮市



小学生対象の防災出前講座



地域住民対象の防災出前講座



地域住民対象の台風19号を踏まえた勉強会

## 2)ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■防災教育や防災知識の普及

#### ○具体的な取組

#### 水防災に関する説明会の開催

#### 【具体事例】

#### 栃木県

#### ○ダムに関する情報提供等に関わる 住民説明会を実施

- ・矢板市 : 平成31年2月19日 (参加者12名)
- ・那須塩原市 : 平成31年3月4日 (参加者4名)
- ・足利市 : 平成31年3月13日 (参加者36名)
- ・足利市 : 平成31年3月14日 (参加者24名)
- ・大田原市 : 令和元年5月22日 (参加者13名)
- ・大田原市 : 令和元年5月23日 (参加者6名)
- ・大田原市 : 令和元年5月25日 (参加者9名)
- ・さくら市 : 令和元年6月27日 (参加者7名)
- ・日光市 : 令和元年6月27日 (参加者14名)
- ・塩谷市 : 令和元年6月28日 (参加者27名)
- ・日光市 : 令和元年7月12日 (参加者3名)

参加者 計155名



矢板市



那須塩原市



## 2)ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■防災教育や防災知識の普及

#### ○具体的な取組

小中学生を対象とした防災教育の実施及び教員へのサポート

#### 【具体事例】

○令和元年11月24日(日)に押上小学校において防災訓練を実施

さくら市

・地域住民・生徒やその家族を対象にハザードマップを用いた防災講座を実施。



## 2)ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■防災教育や防災知識の普及

#### ○具体的な取組

小中学生を対象とした防災教育の実施及び教員へのサポート

#### 【具体事例】

#### 宇都宮 地方気象台

- 小中学校に職員を派遣し、防災知識に関する普及啓発を実施。(8件)
- 気象台に小中学校の見学を受け入れ、気象や防災に関する説明を実施。(16件)
- 学校や教育機関に職員を派遣し、教員を対象とした防災に関する講話を実施。



小学生による気象台見学



芳賀地区児童生徒指導連絡協議会で気象解説

## 2)ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■防災教育や防災知識の普及

#### ○具体的な取組

#### 水防災に関する説明会の開催

#### 【具体事例】

#### 宇都宮地方気象台

○関係機関と連携した防災対応を行うため、毎年出水期前に気象防災連絡会を開催。

(令和元年度は6月26日実施)

○台風の接近等に伴う影響や防災上の留意事項等について、台風説明会(気象台・県庁)を開催し関係機関に注意・警戒を呼び掛け解説資料を提供。

(令和元年度は6回実施(うち3回資料送付のみ))

○台風第19号においてJEET(気象庁防災対応支援チーム)派遣を実施。

(県災害対策本部19回、市町5回)

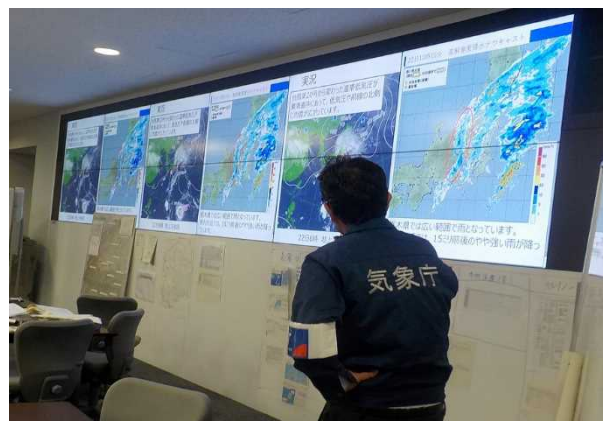
○気象台の見学やお天気フェア(今年度中止)のイベントを開催、防災知識の普及啓発を実施。



気象防災連絡会(R1.6.26:県庁)



台風第15号説明会(R1.9.6:気象台)



台風第19号JEET派遣(R1.10.22:県庁)



## 2)ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■防災教育や防災知識の普及

#### ○具体的な取組

#### 出前講座等を活用した講習会(啓発活動)の実施

#### 【具体事例】

#### 鹿沼市



地区の安心安全市民会議(警戒レベル啓発、HUG)



保育園の保育参観(防災グッズ作り)



生涯学習教室(警戒レベル啓発、防災グッズ作りなど)



地区の防災研修(なまずの学校)

## 2)ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■防災教育や防災知識の普及

#### ○具体的な取組

出前講座等を活用した講習会(啓発活動)の実施

#### 【具体事例】

#### 宇都宮地方気象台

○市民講座等の開催に職員を派遣し、講習会で水防災や防災気象情報の普及啓発を実施。

・自治会自主防災組織向けに大雨・台風災害や防災気象情報の普及啓発を実施。

(5月22日益子町)

・防災士養成講座において防災知識や防災気象情報の普及啓発を実施。

(7月27日宇都宮市内(県主催)・日光市、11月9日大田原市、12月1日小山市、1月19日鹿沼市)

・自主防災会・役員リーダー研修会で防災気象情報や警戒レベル等の普及啓発を実施。

(8月27日宇都宮市)



## 2)ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■防災教育や防災知識の普及

#### ○具体的な取組

出前講座等を活用した講習会(啓発活動)の実施

#### 【具体事例】

##### 栃木県

○不動産関係団体の研修会等の場において、水害リスクに関する情報の解説等を実施

- 不動産関係団体：(公社)不動産保証協会栃木県本部
- 講習会名：令和元年度 第2回法定研修会
- 日時：令和元年9月11日(水)
- 参加人数：約50名





## 2)ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■防災教育や防災知識の普及

#### ○具体的な取組

出前講座等を活用した講習会(啓発活動)の実施

#### 【具体事例】

○逃げ遅れ防止啓発リーフレットの作成・配布

#### 栃木県

・逃げ遅れ防止を図るため、警戒レベルの解説や災害が差し迫っている場合に取りべき行動をまとめたリーフレットを作成し、県民に広く配布を行った。

①配布手法：自治会を通じて配布（一部の市は新聞折込）

②作成部数：約65万部

・県民の日頃からの防災に対する意識が高まり、災害時に迅速な避難につながることに期待。

保存版 家庭内に掲示してご利用ください

～逃げ遅れゼロ!で水害・土砂災害から命を守る～

### 警戒レベル4で全員避難!

警戒レベル	取るべき行動	避難情報等
レベル1	災害への心構えを高める ※緊急の災害発生時は、 自治会の指示に従ってください	早期注意情報 (気象庁が発表)
レベル2	避難行動を確認 ※ハザードマップで危険箇所を確認 ※避難経路を確認	大雨・洪水 注意報等 (気象庁が発表)
レベル3 高齢者等は 避難開始!	避難に時間を要する人 (ご高齢の方、障害のある方、 乳幼児等)とその支援者は 避難を開始! その他の人は 避難の準備	避難準備 高齢者等 避難開始 (市町が発令)
レベル4 全員 避難!!	全員速やかに避難!! 避難までの移動が危険な 場合は、近くの安全な場所や、 自宅内より安全な 場所に避難!	避難勧告 避難指示(緊急) (市町が発令)
レベル5	命を守る最善の行動 家の2階など少しでも安全な 場所へ避難 ※すでに災害が発生している状況です	災害発生 情報 (市町が発令)

レベル4で全員避難完了!

必ずこの順番で発表・発令されるとは限りません。  
これらの情報が発令されていなくても、身の危険を感じたら避難を開始してください。

警戒レベル3・4・5は、以下のような手段で市町から伝達されます

- 緊急速報メール
- 防災行政無線
- テレビ、ラジオ等
- 各種防災アプリ等

※警戒レベルの伝達方法は、市町によって異なりますのでご注意ください。

確実に避難情報を受け取れるよう、  
複数の手段で情報を確認しましょう!

(表)

### 災害はいつ発生するかわかりません 普段からの備えや心構えを確認しましょう!

避難所・避難経路の確認/危険箇所の確認

- 最寄りの避難所の場所を調べましょう
- 実際に避難所まで歩き、災害時に危険な箇所はないか確認しましょう
- ハザードマップを確認し、近所に危険な箇所がないか確認しましょう

我が家の最寄りの避難所は…

避難する際に気を付けること…  
例)山や川に近づかない  
朝溝に気を付ける など

※避難所の場所やハザードマップは、県や市町のホームページ等で確認してください。

非常持出品の準備

リュックなどにまとめ、玄関など持ち出しやすい場所に保管しましょう!

- 飲料水
- 非常食(乾パン、缶詰など)
- 救急用品(包帯、消毒液、常備薬など)
- 日用品(懐中電灯、携帯ラジオ、タオル、スマホのバッテリーなど)
- 衣類(下着、雨具、防寒着など)
- 貴重品(現金(小銭も多めに)、保険証のコピーなど)
- その他(日頃服用している薬、赤ちゃんや高齢者の用品など)

気象や河川などの情報の入手先を確認

- テレビのデータ放送
- 気象庁ホームページ (<https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/flood.html>)
- とちぎリアルタイム雨量河川水位観測情報 (<http://www.dif.pref.tochigi.lg.jp/>)
- とちぎ土砂災害警戒情報 ([http://www.dif.pref.tochigi.lg.jp/dosya\\_keikai/alert\\_map.asp](http://www.dif.pref.tochigi.lg.jp/dosya_keikai/alert_map.asp))
- 栃木県防災メール

栃木県防災メールはこちらのQRコードを読み取るか、  
bousaimail-entry@bousai-tochigi.jp に空メールを送信して登録してください。

災害時には、  
「自分の命は自分で守る」=自助  
「地域の住民が互いに助け合う」=互助  
の意識が重要です。  
[警戒レベル3]や[警戒レベル4]で地域の皆さんで声を掛け合って、安全・確実に避難しましょう!

発行元：栃木県県民生活部危機管理課  
TEL：028-623-2695 MAIL：kikikanri@pref.tochigi.lg.jp  
ホームページ：<http://www.pref.tochigi.lg.jp/kurashi/bousai/index.html>

※防災メールは、スマートフォンで受信できます。

UD FORT

(裏)

## 2)ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■防災教育や防災知識の普及

#### ○具体的な取組

出前講座等を活用した講習会(啓発活動)の実施

#### 【具体事例】

##### 栃木県

○出前講座により、土砂災害防止に関する説明を実施

■小中高学生及び教職員を対象とした出前講座を実施  
29校 2,112名 (R2.3末時点)

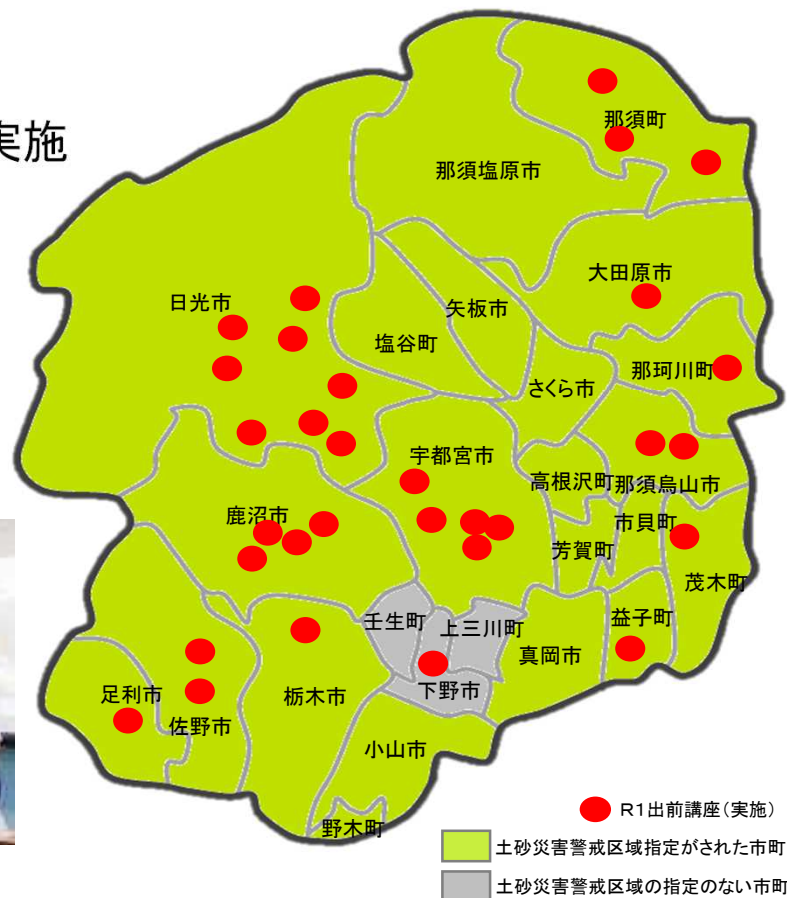
■大学及び自主防災組織を対象とした講習会を実施  
5回 132名 (R2.3末時点)



栃木県立佐野高等学校  
5/16 実施



作新学院大学  
5/27 実施



## 2)ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■防災教育や防災知識の普及

#### ○具体的な取組

出前講座等を活用した講習会(啓発活動)の実施

#### 【具体事例】

##### 栃木県

○出前講座により、ダムの一般的な知識、洪水調整や渇水時の河川への水補給等、ダムの効果に関する説明を実施。

■実施日:令和元年11月29日

■対象者:真岡工業高校生徒及び教職員 42名



出前講座の状況





## 2)ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

### ■防災教育や防災知識の普及

#### ○具体的な取組

プッシュ型の洪水予報等の情報発信

#### 【具体事例】

○緊急速報メールを活用した「洪水情報」及び「土砂災害警戒情報」のプッシュ型配信について、関係市町と調整し、実施。

#### 栃木県

■運用開始日 令和2年4月1日(水)

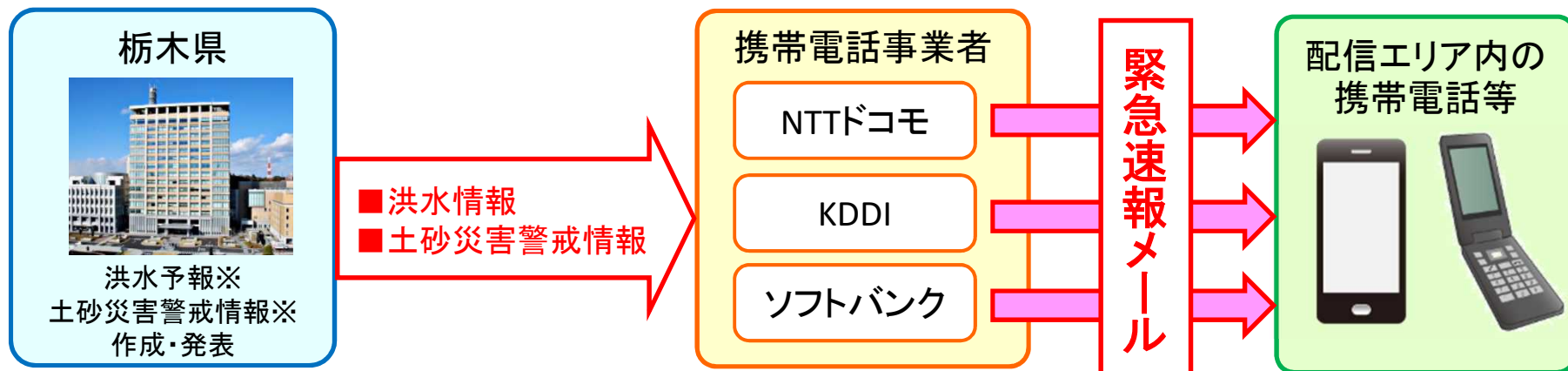
■配信エリア

#### 【洪水情報】

県が行う指定河川洪水予報の対象市町(日光市、塩谷町、高根沢町を除く22市町)

#### 【土砂災害警戒情報】

土砂災害警戒区域がある市町(下野市、上三川町、壬生町を除く22市町)



※宇都宮地方気象台と共同発表

## 2)ソフト対策の主な取組 ②洪水氾濫や土砂災害による被害の軽減、避難時間の確保のための水防・土砂災害防止活動の取組

### ■より効果的な水防活動や土砂災害防止活動の実施及び水防体制の強化

- 具体的な取組  
水防団等への連絡体制の再確認

#### 【具体事例】

宇都宮市

- 土砂災害・全国防災訓練の実施  
(令和元年6月2日)



避難の呼びかけ



要配慮者の避難誘導

- 宇都宮市水防訓練の実施  
(令和元年7月13日)



積み土のう工法



五徳縫い工法

## 2)ソフト対策の主な取組 ②洪水氾濫や土砂災害による被害の軽減、避難時間の確保のための水防・土砂災害防止活動の取組

### ■より効果的な水防活動や土砂災害止活動の実施及び水防体制の強化

- 具体的な取組  
水防団等への連絡体制の再確認

#### 【具体事例】

○令和元年6月9日(日)に水防センターで水防訓練を実施

那須塩原市





## 2)ソフト対策の主な取組 ②洪水氾濫や土砂災害による被害の軽減、避難時間の確保のための水防・土砂災害防止活動の取組

### ■より効果的な水防活動や土砂災害防止活動の実施及び水防体制の強化

#### ○具体的な取組

水防団等が参加する洪水・土砂災害に対しリスクが高い区間の共同点検

#### 【具体事例】

○県管理河川について、出水期前に関係自治体、消防等と連携し、重要水防箇所での点検を実施

#### 栃木県



①宇都宮土木の点検状況(5/22)  
一級河川田川(宇都宮市石那田)



②矢板土木の点検状況(5/24)  
一級河川大沼川(高根沢町花岡)



③烏山土木の点検状況(5/24)  
一級河川武茂川(那珂川町健武)



④安足土木の点検状況(5/30)  
一級河川菊沢川(佐野市大橋町)



⑤栃木土木の点検状況(5/27)  
一級河川永野川(栃木市岩出)



⑥鹿沼土木の点検状況(5/31)  
一級河川黒川(鹿沼市御成橋町)

## 2)ソフト対策の主な取組 ②洪水氾濫や土砂災害による被害の軽減、避難時間の確保のための水防・土砂災害防止活動の取組

### ■より効果的な水防活動や土砂災害防止活動の実施及び水防体制の強化

#### ○具体的な取組

関係機関が連携した実働水防訓練・土砂災害防災訓練等の検討・実施

#### 【具体事例】

足利市  
栃木県

#### ○第68回利根川水系連合・総合水防演習

被災状況に応じた水防工法の実施、住民の適切な避難行動に結びつく、わかりやすい防災情報の発信や多様な手法による避難の呼びかけ等、関係機関が連携した救出・救護訓練等、タイムラインに沿った実践的な演習を実施。



- 日時： 令和元年5月18日(土)
- 場所： 栃木県足利市五十部町地先  
(利根川水系渡良瀬川)
- 参加人数： 約16,000人  
(うち訓練参加者2,000人)





## 2)ソフト対策の主な取組 ②洪水氾濫や土砂災害による被害の軽減、避難時間の確保のための水防・土砂災害防止活動の取組

### ■より効果的な水防活動や土砂災害止活動の実施及び水防体制の強化

#### ○具体的な取組

関係機関が連携した実働水防訓練・土砂災害防災訓練等の検討・実施

#### 【具体事例】

○住民参加型の土砂災害・全国防災訓練の実施(口栗野地区)

#### 鹿沼市

##### 【訓練の概要】

1. 開催日時:令和元年6月16日 9時00分～12時00分
2. 開催機関:鹿沼市、鹿沼警察署、鹿沼土木事務所、鹿沼市消防団、栗野地区自治会協議会、上都賀郡市南部地区医師会、鹿沼歯科医師会、鹿沼薬剤師会
3. 訓練参加者:262人
4. 主な訓練内容  
職員動員訓練、伝達訓練、災害対策本部設置、避難訓練、要配慮者搬送訓練、通信訓練、市道冠水対応訓練、情報収集訓練、炊き出し訓練、防災講習会
5. 訓練で工夫した点  
避難困難な要配慮者を、自治会と消防団で協働し、避難所へ搬送した。
6. 訓練により判明した課題  
避難所の受付に時間を要するため、どのように受付案内をするかがポイントとなる。



災害対策本部



消防団による要配慮者声掛け・搬送



## 2)ソフト対策の主な取組 ②洪水氾濫や土砂災害による被害の軽減、避難時間の確保のための水防・土砂災害防止活動の取組

### ■より効果的な水防活動や土砂災害防止活動の実施及び水防体制の強化

#### ○具体的な取組

関係機関が連携した実働水防訓練・土砂災害防災訓練等の検討・実施

#### 【具体事例】

##### 真岡市

○栃木県・真岡市総合防災訓練を令和元年9月1日(日)に鬼怒自然公園で実施



地域住民による救出救助訓練



避難所設営運営訓練



水防訓練

## 2)ソフト対策の主な取組 ②洪水氾濫や土砂災害による被害の軽減、避難時間の確保のための水防・土砂災害防止活動の取組

### ■より効果的な水防活動や土砂災害防止活動の実施及び水防体制の強化

#### ○具体的な取組

関係機関が連携した実働水防訓練・土砂災害防災訓練等の検討・実施

#### 【具体事例】

##### 茂木町

○茂木町総合防災訓練を令和元年8月5日(月)に茂木町役場及び茂木町立須藤小学校で実施



災害対策本部運営訓練



避難所運営訓練



水防訓練

## 2)ソフト対策の主な取組 ②洪水氾濫や土砂災害による被害の軽減、避難時間の確保のための水防・土砂災害防止活動の取組

### ■より効果的な水防活動や土砂災害防止活動の実施及び水防体制の強化

#### ○具体的な取組

関係機関が連携した実働水防訓練・土砂災害防災訓練等の検討・実施

#### 【具体事例】

#### 宇都宮地方気象台

- 利根川水系連合・総合水防演習に参加し、気象台展示ブースで水防に関する防災知識の普及啓発を実施。(5月18日足利市)
- 水防訓練に参加。(7月13日宇都宮市)
- 栃木県・那珂川町防災図上総合訓練に参加、気象解説を実施。(8月1日県・那珂川町)
- 防災訓練で気象台～自治体のホットラインを実施。(5月27日佐野市・8月5日茂木町)
- 栃木県・真岡市総合防災訓練に参加。(9月1日)



気象台展示ブースで防災知識の普及啓発(R1.5.18)



宇都宮市水防訓練(R1.7.13)



## 2)ソフト対策の主な取組 ②洪水氾濫や土砂災害による被害の軽減、避難時間の確保のための水防・土砂災害防止活動の取組

### ■より効果的な水防活動や土砂災害防止活動の実施及び水防体制の強化

#### ○具体的な取組

関係機関が連携した実働水防訓練・土砂災害防災訓練等の検討・実施

#### 【具体事例】

○関係機関と連携した土砂災害防止に関する防災訓練を実施  
27回 33,418名(R2.3末時点)

#### 栃木県



声をかけ合いながら避難する地域住民  
6月16日 佐野市常盤地区



土砂災害区域説明会  
6月17日 高根沢町上高根沢地区



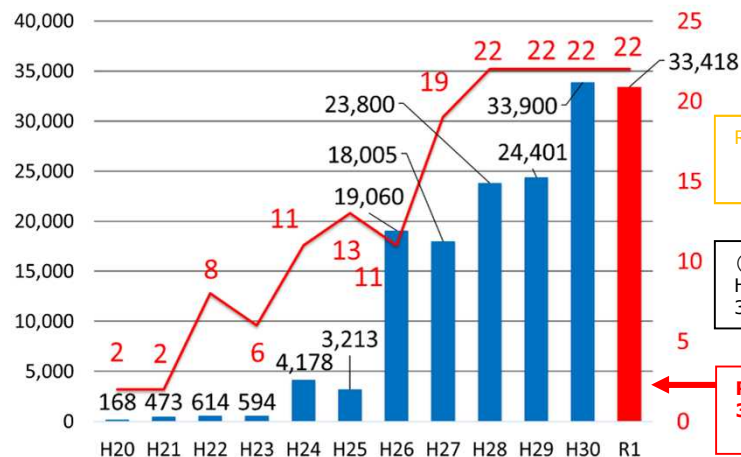
消防団による要配慮者声掛け・搬送  
6月17日 鹿沼市口栗野地区



要配慮者施設避難訓練  
6月20日 さくら市下河戸地区

参加人数  
(人)

参加市町数  
(市町)



R2実施目標  
・実施地区を拡大  
・参加人数の拡大

(参考)  
H31.3末時点  
33,900人(23市町)

R2.3末時点  
33,418人(22市町)